発行済株式総数 10,656,000株 株主数 3,792名

■大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率
パナソニック株式会社	6,787	63.69
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	615	5.77
パナソニックIS自社株投資会	256	2.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	87	0.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	65	0.61
CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED PB OMNIBUS CLIENT ACCOUNT	62	0.58
JP MORGAN CHASE BANK 385093	58	0.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	42	0.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	42	0.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	41	0.39
持株比率は自己株(372株)を控除して計算しております。		

2014年

●所有株数別 ~999株 736,905株(6.91%) 1 000~4 999株 788.877株(7.40%) 5 000~9 999株 297.918株(2.80%) 10.000~99.999株 1,171,900株(11.00%) 100,000株以上 7,660,400株(71.89%) ●所有者別 金融機関(22名) 430.900株(4.04%) 証券会社(26名) 77.978株(0.73%) その他の法人(50名) 7,095,400株(66.59%) 外国法人等(92名) ,155,066株(10.84%) 個人・その他(3,602名)

株式分布状況()は比率

2014年12月31日現在

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

設立 1999年2月22日

資本金 1.040百万円

事業内容 情報サービス

従業員数 702名(連結) ※2014年9月30日現在

連結子会社

● パナソニック ネットソリューションズ株式会社

資本金:70百万円

事業内容:グループウエアの開発など

● ヴイ・インターネットオペレーションズ株式会社

資本金:60百万円

事業内容: セキュリティシステムの開発など

役員

代表取締役社長 前川 代表取締役副社長 万 樹 岡 島 専務取締役 久 野 常務取締役 黒 野 取締役 吉 JII 夫 取締役 大 西 元 取締役 前 田 孝 取締役 Ш 隆 広※1 中 英 範 ※1 取締役 古 \blacksquare 監查役 中 林 裕 監査役 岩 橋 誠 ※2※3 監査役 古 澤 英 治 ※2 執行役員 田 中 啓 介 執行役員 前 執行役員 丸 山 儀 執行役員 南 部 和 彦 執行役員 酒 井 智幸

※1 社外取締役 ※2 社外監査役 ※3 株式会社東京証券取引所が指定を 義務付ける一般株主と利益相反が生じる恐れのない独立役員として指定。

株 主

モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

定時株主総会 3月31日 基準日

剰余金の配当 3月31日、9月30日

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

電子公告

証券コード 4283

公告方法

当社ホームページに掲載いたします。ただし 事故その他やむを得ない事由によって、電子 公告により行うことができないときは、日本 経済新聞に掲載して行います。

● 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお届出および ご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を 開設されていない株主さまは、右記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

雷話照会先

00.0120-782-031

インターネットホームページ

http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

● 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されて いなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託 銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話 照会先にお願いいたします。

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 この冊子に関するお問い合わせ先 電話 06-6906-2801(代表)

Panasonic



03 ■導入事例 03 ■トピックス

04

04

- ■株式の状況



2014(平成26)年4月1日~2014(平成26)年12月31日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

http://is-c.panasonic.co.jp/ 証券コード:4283

業績達成ヘラストスパート

復

基

株主のみなさまには日頃から 格別のご支援を賜り、厚く御礼 申し上げます。

当第3四半期連結累計期間は、 一般市場・パナソニックグループ 双方に向け積極的な提案活動 を進めてまいりました。

その結果、一般市場における

クラウドサービス売上拡大が続いたことや、パナソニック グループにおける新規システムの運用及びシステム開発 案件が増加したことなどから増収となりました。

利益につきましても、増販による効果や合理化・効率化に よるコスト削減などにより回復基調が続いております。 受注残も過去最高となっており、今後スタートする大型 プロジェクトを確実に推進しながら、新規案件の獲得にも 引き続き注力し、業績目標の達成をめざしてまいります。 なお、当社は先般、パナソニック株式会社との株式交換 契約を締結いたしました。企業として大きな節目を迎える ことになりますが、役員・社員一同全力で取り組んでまいり ますので、株主のみなさまにおかれましては、なお一層の ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長前川一博

い末 上へ げ 益

パナソニック株式会社との株式交換契約締結及び パナソニックから当社へのコーポレート情報システム社の 事業譲渡に関する協議開始について

当社は2月3日の取締役会にて、パナソニック株式会社との 株式交換を行うことを決議しました。本株式交換は、本年 6月開催予定の当社定時株主総会における株式交換契約の ご承認の後、実施されます。また、本株式交換の実施に先立ち、 当社株式は本年7月29日をもって上場廃止(最終売買日は 7月28日)となり、8月1日の本株式交換の効力発生により、 当社はパナソニックの完全子会社となる見込みです。※1※2 これは、IT事業会社として競争優位性と存在感を高める ためにさらなる経営資源の確保が急務となるなか、本株式 交換の実施により、当社及びパナソニックグループの企業 価値の向上が図られ、株主のみなさまにも、この企業価値 向上の利益を享受していただけるとの結論に至ったことから 決断したものです。なお、完全子会社化を前提に、本年10月を 目途に、パナソニックの社内分社であるコーポレート情報シス テム社を当社が譲り受けることについて協議を開始する旨も 両社間にて基本合意しております。定時株主総会の日程、今後の 手続き等の詳細につきましては、決定次第ご案内いたします。

※1 スケジュールはすべて現時点における予定です。

※2 当社株式は、現時点では証券市場において単元株(100株)単位で

● システムサービス、システムソリューション共に増収。

連結業績ハイライト



第16期 **第17期**

[経常利益]

第16期 **第17期**

第3四半期 第3四半期



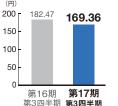


[四半期純利益]

● 減益となるも、利益の回復基調は継続。 期末に向けて追い上げ。

[1株当たり四半期純利益]





※本紙に記載された社名および製品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

高等進学塾

東京医進館榜

03

•特•集•

株主通信 第17期第3四半期

「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」プロジェクトに参画

当社は、昨今増加が著しい訪日外国人観光客を ターゲットとしたインバウンドビジネス活性化を めざす企業・自治体により昨年12月に発足した 「TRAVEL JAPAN Wi-Fi | プロジェクトに参画 しています。

本プロジェクトの参画企業・自治体は、訪日外国人 観光客に向けたインターネット環境の整備を中心 とする3つのサービスを提供していきます。

2015年6月末日までをトライアル期間とし、効果・ 利用状況などを検証の上、2015年7月からの本格 商用展開をめざしています。



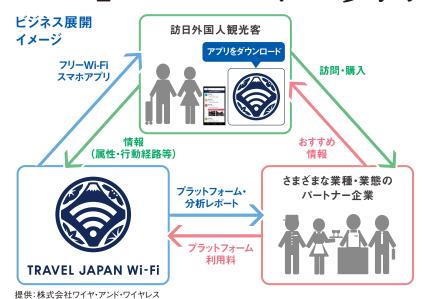
2014年12月11日 プロジェクト発足記者会見の様子

集客施設向けソリューションの拡充めざす

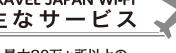
当社は、日本国内を代表するスタジアム・ランド マーク・アミューズメント・博物館等に対し、チケッ ティングやPOSなどを中心とするソリューション・ サービスを提供しています。

今年度末には、当社ソリューション採用施設は20 施設超に、その年間来場者数は延べ3千万人を 超える規模にまで拡大する見込みです。

当社は、訪日外国人観光客の行動経路など本プロ ジェクトを通じて得られるビッグデータを活用し、 お客さまへのさらなる付加価値の提供、ソリュー ションの拡充を進めてまいります。



訪 TRAVEL JAPAN Wi-Fi 主なサービス 日外国人観光客に





最大20万カ所以上の Wi_F:フポップニ Wi-Fiスポットを無償で使い放題

訪日外国人観光客は「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」 アプリをダウンロードし、利用規約に同意すること によって、最大全国20万か所以上のWi-Fiスポットを 無償で利用できます。



役立つ情報配信で、日本の旅をよりお得口を表現して よりお得に便利にサポート

参画法人・自治体より提供される情報を中心に、 日本での滞在をサポートするさまざまな情報を アプリを通じて配信します。



分析レポートの活用で、 さらかるサーバ

本アプリは、ダウンロードの際、個人情報保護法の 規定に従い情報の利用目的に同意いただいた上で、 利用者属性や行動経路などの情報取得を行います。 分析レポートは、パートナー企業の訪日外国人観光客 へのサービス向上に役立てられます。

三洋信息系統(上海)有限公司の持分譲受(子会社化)を決議

当社は、昨年12月16日開催の取締役会において、三洋ITソリューショ ンズ株式会社(本社:大阪府守口市)より、同社子会社である三洋 信息系統(上海)有限公司の全持分を譲り受け、子会社化すること を決議しました。これにともない、三洋信息系統(上海)有限公司は 「松下信息系統(上海)有限公司」に商号を変更します。

三洋信息系統(上海)有限公司は、10年以上の歴史と三洋電機 グループ向けITソリューションを手がけてきた実績を持ち、ITスキル・ 業務スキルに優れ、日本語能力にも長けた人材を多数有する企業

です。今後、当社とのシナジーを発揮しながら、中国におけるパナ ソニックグループのビジネスのさらなる支援をめざしてまいります。 なお、本件は中国当局の認可を前提としており、当局の承認取 得後、速やかに持分譲受および商号変更を実施する予定です。

三洋信息系統(上海)有限公司の概要

所 在 批 ···中国· 上海市 拠 点 …上海本社、無錫分公司 従業員数 …73名(2014年11月末現在)

導入事例



高等進学塾 東京医進館では、学校行事などで やむをえず欠席する現役予備校生への補習 サービスとして、すでに20年前から全授業の収録 およびDVDによる貸し出しを行ってきました。 当時から大変好評だったこのサービスは、時と

ともに生徒にとってなくてはならないものとなりました。現在では 高画質な動画を当たり前に視聴できるようになったこともあり、 生徒側から「見づらい、わかりにくい」という苦情が次第に増えた ため、今回システムの更新に踏み切ったそうです。

授業数は、1校舎だけでも1週間(6日)で96コマ。3校で全授業を収録 しているので、その作業数は半端ではありません。収録操作、ハード ディスクに保管された収録データのDVD書き出し、翌日の貸し出し 業務、返却管理や順番待ちの生徒への連絡など、事務方にかなりの 運用負担が掛かっていました。



東大・京大・医学部という難関大学・難関学部の受験生を サポートし高い合格実績を誇る関西の予備校。大阪市の天王寺、 西宮市の西宮北口、そして姫路の3ヵ所に校舎を構えています。 http://www.ks-jyuku.com/

曲

「生の授業を受けている感覚」と大好評



2014年6月、従来のシステムを当社と当社の 連結子会社であるヴイ・インターネットオペ レーションズが提案した「ArgosView 授業配信 システム | に刷新。解像度・コントラストの高い 映像は、生徒から「生の授業を受けている感覚 で集中して視聴できる」と好評です。

配信方法をDVDの貸し出しからPC・タブレット

でのオンデマンド配信に切り替えたことで、 DVDの順番待ちも解消されました。

スタッフにとっても事務作業がすべてシステム化 され、大幅な負担軽減に。自動録画のおかげで、 録画の時間間違いや録画ボタンの押し忘れと いったミスもなくなりました。



新たな活用も視野に



予備校の最大の財産とも言える「授業」を活用 することで、生徒の学習サポートに大きく貢献 する「ArgosView 授業配信システム」。高校の 定期試験の後などでは30~40名もの生徒が閲覧 室のPCで授業映像を視聴しているそうです。 高等進学塾様では、講師の質向上のために授業

映像を活用するなど、新たな 使い方にも期待感を 示されています。

▶ 収録された授業はわかりやすい カレンダー形式で表示される (本人閲覧権限があるもののみ)



ク

日本で9社目となる CMMI 成熟度レベル4を達成

当社はこのたび、ソフトウェア開発およびシステム 開発プロセス能力の成熟度を評価・判断する国際 的な指標であるCMMI Ver.1.3の成熟度レベル4を 達成しました。

2015年1月現在、CMMI Ver.1.3での成熟度レベル4を達成して いる国内企業は、当社を含め9社となっております。

これにより、ソフトウェア開発プロセスにおける組織の実力を 客観的に評価していただけたと考えております。



「MajorFlowクラウド」リリース、 他社ソフトウェアとも連携強化

パナソニックネットソリューションズは昨年10月1日より、経費精算や 出退勤打刻などの機能をSaaS形式で提供するクラウドサービス 「MajorFlowクラウド」の提供を開始しました。

「MajorFlowクラウド」は、Webワークフローシステム「MajorFlow」での ノウハウを活かし、さらに小規模のお客さま向けに開発したクラウド

サービスです。 リリース後も、「弥生会計15」 (弥生株式会社)や「大蔵大臣 NX」「就業大臣NX」(ともに 応研株式会社)などをはじめ とする他社製ソフトウェアと 連携を強めています。



MajorFlowクラウドのトップ画面